

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	人文社会科学探求2	
科目基礎情報							
科目番号		3C03		科目区分	一般 / 必修		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		生物応用化学科		対象学年	3		
開設期		後期		週時間数	2		
教科書/教材		川北稔ほか『新詳新世界史B』帝国書院					
担当教員		岡本 和也					
到達目標							
1.古代から現代に至るまでの大きな歴史の流れを把握すること。 2.上述の目的を達成するために、教科書の記述の中で関心があることについて、批判的に検討し、何らかの問題を設定できるようになること。 3.その問題について、調べ、その結果得た自分の見解を論理的に説明したレポートを作成できるようになること							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
歴史の流れの理解		古代から現代に至るまでの大きな歴史の流れを理解できる		古代から現代に至るまでの大きな歴史の流れを思い出すことができる		古代から現代に至るまでの大きな歴史の流れを理解していない	
批判的検討と問題設定		教科書の記述を批判的に検討し、何らかの問題を設定できる		教科書の記述を批判的に検討できる		教科書の記述を批判的に検討できない	
レポート作成		自分の見解を論理的に説明したレポートを作成できる		論理的に不十分ではあるが、自分の見解を説明したレポートを作成できる		自分の見解を論理的に説明したレポートを作成できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		歴史的知識を獲得することを通じて、論理的思考力を養い、論理的な文章を作成する能力を向上させること。					
授業の進め方・方法		授業は基本的に配布するプリントを中心に行う。教科書は各自適宜参照すること。					
注意点		評価基準：60点以上を合格とする。					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	イントロダクション			授業内容を理解する	
		2週	市民革命			市民革命について理解する	
		3週	産業革命			産業革命について理解する	
		4週	産業革命に関する論述問題			産業革命に関する論述問題の解答を書く	
		5週	レポートの書き方について			授業の課題となるレポートについて理解する	
		6週	レポートの書き方～構想メモを書く～			構想メモを書く	
		7週	レポートの書き方～文章を書く～			構想メモを書く	
		8週	日清戦争			日清戦争について理解する	
	4thQ	9週	日清戦争に関する論述問題			日清戦争に関する論述問題の解答を書く	
		10週	日露戦争			日露戦争について理解する	
		11週	明治維新			明治維新について理解する	
		12週	第一次世界大戦			第一次世界大戦について理解する	
		13週	第二次世界大戦			第二次世界大戦について理解する	
		14週	大戦後の社会			大戦後の社会について理解する	
		15週	レポートの返却とその解説			作成したレポートの評価を理解する	
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	地理歴史的分野	世界の資源、産業の分布や動向の概要を説明できる。		3	後3
				民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について考察できる。		3	後14
				近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含む世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。		3	後10
				帝国主義諸国の抗争を経て二つの世界大戦に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。		3	後12
				第二次世界大戦後の冷戦の展開からその終結に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、そこで生じた諸問題を歴史的に考察できる。		3	後13
				19世紀後期以降の日本とアジア近隣諸国との関係について、その概要を説明できる。		3	後8
評価割合							
	試験		態度	出席	その他	合計	
総合評価割合		0	0	0	100	100	
基礎的能力		0	0	0	100	100	
専門的能力		0	0	0	0	0	
分野横断的能力		0	0	0	0	0	